

令和3年度 高等部防災復興学習



【高田松原を目の前に、献花台で手を合わせる3年生】

昨年は大槌町を中心に防災復興学習を行いました。今年の学習場所は陸前高田市です。

6月10日(木)

9:10 スクールバス・借り上げバス2台で学校を出発

9:45 箱根山



【「希望の灯」の前で復興を祈る1年生】

気仙大工・伝承館の中には、「希望の灯」というモニュメントがあります。この灯は、阪神・淡路大震災で被災した神戸から頂いてきた灯です。

この、慰霊と復興のモニュメントに祈りを込めながら手を合わせてきました。

11:00 陸前高田市役所

被災してから10年の年月を経て、新しい陸前高田市役所が旧高田小学校跡地に建ちました。最上階から高田町の復興の様子を見ながら、都市計画課の職員さんから説明を聞きました。



【7階展望ロビーで説明を聞く生徒たち】



←陸前高田ワタミオーガニックランドで昼食をとりました。

13:25 東日本大震災津波伝承館・高田松原

すでに予約でいっぱいだったので、伝承館での説明を受けることはできませんでしたが、小グループに分かれて見学しました。

高田松原では、砂浜に降り立ち、その美しさに感激しました。奇跡の一本松まで足を伸ばすグループもありました。



【伝承館で見学する2年生】
最後に、生徒の感想を一つ紹介します。

「防災学習をして、陸前高田市で学んだことは、東日本大震災でなくなったものを取り戻して今を生きること学びました。震災で私も大好きなおじさんを亡くしました。命を守ることが大事だとおもいました。(1年女子生徒)」



【高田松原の砂浜にて 2年生】

15:00 学校到着